（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	3 Piece

公表日 令和8年3月9日

		チェック項目	はい	いいえ	分からない	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0	・体を動かすスペースと、ゆっくり遊ぶスペースで分けている。 ・机と椅子だったら実現できていないスペース、収容人員の効率をいわゆる寺子屋式で実現している。	・視覚的に落ち着かない子に対して、パーテーションを使って支援を行います。 ・天気の良い日は、状況に応じて近くの公園に出かけています。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6	0	0	・適切ではあるが、職員を増やしてほしい。 ・少し余裕を持たせるため、職員が増えると助かる。 ・職員が有給休暇を使用するときは人員配置がややタイトである。	・余裕を持って、よりよい支援を行っていくため、児童分野の専門性を備えた職員の育成、配置に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	0	・テープ等のマーカーで区分を仕切り、多種多様の療育に対して同時に進められる。	・指導訓練室内では、マットを敷いたり、テープを貼ったりして場所を区切り、遊びの内容を決めています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0		・利用前、利用後に室内、トイレ、おもちゃ等の清掃、また送迎の車内の消毒を行っています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0	・その都度、必要に応じて使用している。	・こどもから要望があれば、個別の部屋や場所を使用しています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	0	・プランが明確化されていないようで、それが共有できていないのではないかと思われる。	・日々、職員会議を行い、意見を発表する場を設けています。また、その意見を元に業務改善を行っています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0		・評価表がまとまったあと、職員会議を行い、それを下に業務改善を行っています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	・要望等に対して、小さな案件ならスピーディー。	・日々、職員会議を行い、意見を発表する場を設けています。また、その意見を元に業務改善を行っています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2	2		・第三者による外部評価を行っていません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	・月に１回、合同研修をしている。 ・オンライン研修、事業所をまたぐ合同研修等があります。	・毎月、同じ法人内の他事業所と合同で法定研修を行っています。 ・積極的に外部研修に参加しており、事業所内で共有しています。
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0	・ホームページで公表している。	・こどもが率先して参加するような活動を作成しています。 ・ホームページで支援プログラムや毎月の活動内容を公表しています。また活動内容は事業所内で掲示、利用者さんへ配布も行っています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0		・こどもの特性に合わせて、個別支援計画を作成しています。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0	・振り返りをしている。	・こどもの特性に合わせて、個別支援計画を作成しています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか 。	6	0	0	・振り返り、ミーティング時にもう少し共有が必要と思う。	・これからも計画に沿った支援を行っていきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	2		・いろいろなアセスメントができるよう、心がけていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0		・よりよい放課後等デイサービス計画を設定できるよう、努力します。

切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0		・落ち着いて座ってする活動と体を動かす活動を組み合わせて行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0	・新しい活動を取り入れている。 ・みんなで意見が出し合えている。	・季節や年中行事を取り入れ、また飽きないように工夫した活動を職員で考えながら、行っています。 ・落ち着いて座ってする活動と体を動かす活動を組み合わせて行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0		・個別活動と集団活動の組み合わせを意識しながら、支援を行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	・活動デモなど確認している。 ・詳しい打ち合わせがもう少し必要。 ・13:00～当日の支援内容について担当者が説明し、実演し、問題点を改善している。	・朝礼と昼休憩後に支援や活動の流れを確認しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	5	1	0	・全員での共有ができていないこともある。	・送迎後、また次の日に支援の振り返りを行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0		・日々記録している連絡帳等をもとに職員会議を行い、個別支援計画に反映しています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0		・面談、電話等でモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「４つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。	6	0	0		・「４つの基本活動」を意識しながら支援を行っていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	・自ら伝える・行うことを促している。	・こどもが自己選択、自己決定できるよう選択肢を提示しながら支援していきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0		・主に児童発達支援管理責任者が参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	0		・協力医療機関と連携を行っています。 ・学校、相談支援事業所、他に通っている放課後等デイサービス事業所など、他の関係機関とも連携を行っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0	・必要に応じて行っている。	・普段から送迎時やLINEで学校での様子や下校時間表を教えてもらっています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	3	0	・少ないが、個別に共有している場合もある。	・積極的に情報共有していません。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3	0	・対象児童がまだいないが、必要なときは提供できる。 ・まだ経験がない。対象利用児など。	・今まで対象利用児がいませんでした。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか 。	5	1	0		・児童発達支援センターとの連携を図っていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	0	・まだできていない。 ・交流したいが、日程の調整が難しい。 ・任意の他団体と合同で支援に関わるイベントを実施している。 ・他事業所との合同など行っている。	・他事業所とは活動を一緒にすることはあるが、放課後児童クラブや児童館と積極的に交流の機会を設けていません。 ・公園での外遊びで、地域のこどもと遊ぶことがあります。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	0	・参加する必要性を感じない。	・協議会に参加していません。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0		・送迎時、普段のこどもの状況や課題を聞いています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント･トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	0	・必要であれば、個別にしている。	・ペアレント・トレーニングをできる職員が少ないので、研修等行っていきます。 ・研修会の案内等、情報提供を行っていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0		・契約時に説明を行っています。

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0		・アセスメント、モニタリングを行っています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか 。	6	0	0		・支援内容の説明はしていますが、「放課後等デイサービス計画」を示しながらはできていません。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0	・常に行っている。 ・日頃から相談や助言は常に多くしている。	・保護者から希望があれば、面談、電話で相談を受けています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	0	・保護者交流会を行っている。 ・保護者交流会を開催した。	・保護者交流会を毎年行っています。今年も行う予定です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0	・丁寧に説明もし迅速かつ適切に対応できている。	・体制の整備ができており、相談や申入れをされた際には引き続き迅速かつ適切に対応しています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		・月１回のお便りの配布、ホームページ、Instagram、TikTokでの情報発信を行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		・個人情報は鍵付きキャビネットに保管しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		・写真を使って視覚優位のこどもに対応しています。 ・保護者には行き違いがないよう、LINEでやり取りを行っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3	0	・今後行っていきたい。 ・行う必要性を感じない。	・地域の方を招待する行事を考えていますが、実現していません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0		・個別にマニュアルを策定しています。 ・周知が足りないと思うので、徹底して行きます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	0		・業務継続計画（BCP）を策定しています。 ・毎年避難訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	0		・利用者さんの状態について共有しています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	0		・食物アレルギーのあるこどもについて、その食物が口に入らないよう、体制を整えています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	0		・年に２回、避難訓練を行っています。 ・安全対策について研修を行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	6	0	0		・家族との連携を図っていますが、周知ができていません。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0		・ヒヤリハットを作成、共有しています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	0	・これから整備されていく案件かなと思う。	・虐待防止委員会の活動や、年に１回の研修を行っています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0		・こどもや保護者に事前に十分に説明していますが、放課後等デイサービス計画に記載できていません。